

令和4年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称	上田市学童保育所どんぐり					
指定管理者名	学童保育所どんぐり運営委員会	料金制導入区分	使用料(直接収納)			
指定管理期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日 (5年間)					
施設所管課	教育委員会	学校教育課				
設置目的	地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第1項及び児童福祉法(昭和22年法律第164号)第34条の8の規定により、保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に適切な遊び及び生活の場を与え、家庭的な指導を行うことにより、児童の健全な育成を図るため、児童クラブを設置する。					
指定管理者が行う業務内容	(1) 児童クラブの利用許可に関する業務 (2) 施設、設備等の維持管理に関する業務 ア 建物等安全管理業務 イ 建物等清掃業務 ウ 日常点検及び定期点検 エ 消防設備点検業務 オ 設備等保守業務 カ 外構管理業務 キ 施設・設備修繕業務 (3) 施設の運営に関する業務 ア 入所の手続に関する業務 イ 児童の保育及び健全育成に関すること。 ウ 児童の安全管理に関すること。 エ 地域との連携に関すること。 オ その他の業務 (4) 前3号に掲げるもののほか、どんぐりの運営に関する業務のうち、市長又は教育委員会のみの特権に属する業務を除く業務 (5) 指定管理者に付帯する業務 (6) 自主事業☑					
管理業務の状況	作業項目	作業内容	回数	実施日	実施状況	
	日常清掃	館内の清掃	1日1回以上	毎日	チェックシートを用いて開所時に実施	
	日常点検	給排水・冷暖房・電気設備・遊具の点検	1日1回以上	毎日	チェックシートを用いて開所時に実施	
	消防設備点検	防火管理者による点検	1日1回以上	毎日	チェックシートを用いて資格所有職員が開所時に目標で実施	
	外構管理	外灯・雨水排水設備、敷地内美観保持、危険区域への立入防止	1日1回以上	毎日	開所時に実施	
	消毒作業	コロナ感染予防	1日数回	毎日	開所中随時実施	
職員の配置状況	役職等(職務内容)			計画	実績	
	常勤			5 人	5 人	
	非常勤			16 人	16 人	
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R4年度実績	達成率	R3年度実績	前年度比
	小学生	- 人	11498 人	- %	16857 人	68.2 %
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
	開館日数	289 日	延べ利用者数(R4)	11,498 人	一日あたり利用者数	40 人
(施設所管課による評価) 感染症対策の観点から、低学年の利用を優先とし、密を避ける運営をお願いした。感染症対策に御協力いただき、安全な保育をおこなっていただいた。						
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
	早朝・延長保育			毎週土曜の早朝、月曜から土曜の夜間	延べ50人	
(施設所管課による評価) 利用者のニーズに応える早朝・延長保育の実施を行っていただき、サービスの向上につながっていると思います。利用者のニーズをくみ取り、今後もサービスの向上に努めてほしい。						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		指定管理料	31,908,205	26,478,500	33,025,300	31,897,900	
		新型コロナ対策	-	800,000	800,000	800,000	
		処遇改善臨時特例事業	-	-	778,800	1,482,030	
		利息	52	-	-	80	
		指定管理者支援事業交付金	-	-	-	27,000	
		計	31,908,257	27,278,500	34,604,100	34,207,010	
		支出					
	人件費	29,541,141	27,983,489	31,364,800	30,671,718		
	事業費	2,367,129	2,024,760	3,239,300	2,981,689		
		計	31,908,270	30,008,249	34,604,100	33,653,407	
		差引	△ 13	△ 2,729,749	0	553,603	
		収入					
	早朝延長保育	149,700	102,300	60,000	60,000		
計	149,700	102,300	60,000	60,000			
	支出						
早朝延長保育	149,700	102,300	60,000	60,000			
計	149,700	102,300	60,000	60,000			
	差引	0	0	0	0		
市	歳入	放課後児童クラブ使用料	4,076,550	5,430,300	4,389,300	4,389,300	
		国・県補助金	22,543,000	23,167,000	19,615,200	19,615,200	
		計	26,619,550	28,597,300	24,004,500	24,004,500	
	歳出	指定管理料	31,908,270	30,008,249	34,604,100	34,153,200	
		修繕費	74,250	231,000	36,850	36,850	
		賃借料	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	
		計	34,382,520	32,639,249	37,040,950	36,590,050	
	差引	△ 7,762,970	△ 4,041,949	△ 13,036,450	△ 12,585,550		
総合計			△ 7,762,983	△ 6,771,698	△ 13,036,450	△ 12,031,947	

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

評価項目		判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。		○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。
	管理費用の執行状況は適正か。		○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行われているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないよう、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
安全衛生の管理体制は適正か。		○	
個別事項			

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・コロナ禍におけるイベント行事について開催方法を模索し、できる範囲での活動を実施。
- ・グループラインなどを活用し、労力の削減を行いながら質の高い保育や行事、イベントが実施できるように配慮した。
- ・児童が気軽に安心して通所できるよう、日々の保育の在り方を検証している。
- ・土曜日も開所しニーズがあるお子さん、ご家庭については保育を実施している。

②経費節減に対する取り組み

- ・常時、経費削減へは取り組んでいる。また数千円(3,000円程度)以上の買い物が必要な際は保護者会で検討してもらい、必要の有無やより安価で対応できる方法を検討している。
- ・今後必要となってくる費用について「削減方法や代替案」について保護者と共に検討している。

③その他

- ・保護者と積極的にコミュニケーションを図ることにより保護者と職員が一体となって施設運営ができるように努めている。

(2)指定管理業務実施上の課題

- ・利用希望者が多く、施設自体が手狭になっている。
- ・分室(こころ)と距離も離れており、職員間で連携を図る努力はしているものの十分とは言えない。

(3)次年度以降の取り組み

- ・新型コロナウイルスの感染症対策も落ち着きつつあるため、コロナ禍以前の活動や行事を少しずつ再開していく予定。
- ・保護者と一体になり経費削減や収益確保を行っていく。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

- ・長期休みの開所時間を早めてほしい。
- ・おやつの内容や料金を検討してほしい。
- ・子どもの人数に対して施設の手狭さを感じる。
- ・十分な駐車スペースを確保してほしい。
- ・静かに過ごしたい子どもの静養スペースを確保してほしい。
- ・延長保育の利用料金の負担がキツイ

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)